

研究課題名：胃切除患者の術後継続した体重と SMI の変化について

1. 研究の対象

2022 年 4 月～当施設にて胃切除術を実施し、周術期において管理栄養士が介入した患者

2. 研究目的・方法

【目的】胃切除術後では食事摂取量が低下し、体重減少や QOL の低下に繋がります。特に術後早期での体重減少抑制は重要で、近年、術前からの介入が求められています。当施設では術後に管理栄養士が介入していましたが、2022 年度からは術前より介入し、併せて体組成評価を実施しています。今回、胃切除患者において、術後早期の体重や骨格指数(SMI)の変化を明らかにする目的で以下の検討を行います。

【方法】2022 年 4 月から当施設にて胃切除術を実施した 139 例のうち、栄養指導実施とデータの得られた 99 名を対象としています。臨床病理学的因子および、体重と SMI は入院時、退院時、術後 1 ヶ月の測定値を比較検討し、SMI の測定には InbodyS10 を使用しています。

3. 研究期間

承認日～2025 年 3 月 31 日

4. 研究開始の予定日（研究のために情報を利用開始する予定日）

2023 年 9 月 4 日

5. 研究に用いる試料・情報の項目

この研究では患者さんのカルテの診療情報を利用させていただきます。利用させていただく診療情報は次のようなものです。

- ①年齢 ②性別 ③生年月日 ④入院日 ⑤手術日 ⑥退院日 ⑦栄養指導実施日
⑧体重 ⑨体組成測定結果 ⑩血液データ などその他有益と思われる情報。

試料：血液

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

宮城県立がんセンター治験・臨床研究管理室 倫理審査委員会担当

〒981 - 1293 宮城県名取市愛島塩手字野田山 47 の 1

TEL 022－384－3151（代表）

研究責任者：

宮城県立がんセンター栄養管理室 管理栄養士 宮内奈央子